

○派遣と請負を考える

・非正規雇用、派遣労働の増加

非正規労働者率：1994年20% 2006年32%

派遣労働者：2001年33万人 2005年102万人

派遣会社：2005年：売上げ：4兆351億円 3万社 登録型193万人 雇成型61万人
2006年：登録型234万人 雇成型87万人

・派遣法改正、製造現場への派遣解禁、「新時代の「日本的経営」

2004年3月から製造業務への解禁 2007年から派遣期間3年間

・労働者供給業：親方制度、戦後職業安定法で禁止、社外工・臨時工

労働者派遣法 規制緩和 日雇い派遣

・派遣と請負の区別：指揮監督命令の有無、別ライン

・偽装請負、摘発と是正指導 解禁後に摘発増加

日本の代表的な企業における偽装請負 キヤノン、松下 等々

・派遣会社への業務停止命令：

クリスタルグループ (2006-10)、フルキャスト (2007-08)、グッドウィル(2008-01)

・製造現場への労働者派遣の問題点

1) 業務請負、製造ラインでの実態、紙一重

2) 職場がらつぽになる

様々な雇用形態・雇用主の違う労働者が同じ製造ラインに立つ

同じ働く仲間といえるか、 同じ製造ラインにいることだけがお互いをつなぐ糸

3) ドタキャンが日常茶飯事 製造現場に責任をもたない人達の群れ、

派遣会社の対応：必要な時に必要な人数を集める 生産計画と変更、雇用での調整

4) 派遣による技術伝承の問題、危惧：職場での当たり前が学べない 技術が伝わらない

5) 外部労働力の限界：製造ラインの維持管理・品質管理 不良品の見過ごし

6) 製造現場の安全の問題、労災：安全の死角 職場の常識が通用しない

・なぜ派遣労働を使うのか？

1) 科学技術の発展と仕事の外部化 製造技術の進展と単純労働化

2) 製品の短命化と外部化 市場競争

3) 産業予備軍：産業革命期から続く

・製造業に求められる労働者とは？

1) 労働者の適応能力と労働者の誇り

2) ものづくりと企業力を培うための労働力

・課題： セーフティネット・職業再教育

○今週の元気な企業と人：伊藤電子工業(山形県寒河江市)

○今週のビデオ：「ワーキングプア～働いても働いても豊かになれない～」NHKスペシャル2006年7月23日放送

質問・意見等は、高田の E-mail: ystakada@komazawa-u.ac.jp まで。

講義レジュメ、講義スライドの掲載ホームページ: <http://homepage1.nifty.com/ytakada/komadai/kougi/>